請求の趣旨

１　被告　は、原告に対し、　　　　次の金員を支払え。

　　　金　　　　　　　　　　　　円

□及び上記金額に対する　　　　　　　　　　　　　　□令和 　年 　月 　日

□及び上記金額の内金　　　　　　　　 円に対する　 □訴状送達の日の翌日

から支払済みまで　年　　　パーセントの割合による金員

２　訴訟費用は、被告　の負担とする。

との判決（□及び仮執行の宣言）を求めます。

紛争の要点（請求の原因）

１　契約日　　　　　令和　　年　　月　　日

２　契約の内容　　　原告は、□被告　　　　　　　　□訴外

　　　　　　　　　に対し、次のとおり品物を売り渡す。

　(1)　品物名

　(2)　売買代金　　　金　　　　　　　　　　　円

　(3)　支払方法　 □令和　　　年　　　月　　　日　一括払い

□令和　　　年　　　月から令和　　　年　　　月まで

毎月　　日限り金　　　　　　　円ずつ

　　　　　　　　　□

(4)　遅延損害金の定め　□あり　年　　パーセント　　　□なし

(5)　連帯保証人（□書面による　□電磁的記録による）

　□なし □被告　　　　　　□訴外

３　品物引渡日　□令和　　年　　月　　日　　□

４

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 売　買　代　金 | 支払済みの額 | 残　　　　額 |
|  　円□明細は別紙 |  　 円（最後に支払った日　　　 　・　　・　　　） |  　 　　 円 |

添付書類

　資格証明書　□登記簿謄本（登記事項証明書）

　証拠書類　　□契約書　　　　　　（甲　　号証）　　□納品書（控）　　　（甲　　号証）

　　　　　　　□受領書　　　　　　（甲　　号証）　　□内容証明郵便　　　（甲　　号証）

　　　　　　　□請求書（控）　　　（甲　　号証）　　□配達証明書　　　　（甲　　号証）

□　　　　　　　　　　　　　　　　　　□